

「学力向上ポートフォリオ(小学校版)」

学力向上目標

- 基礎・基本の確実な定着を図る。
 - ・四則計算を確実にできるようにする。(単元テストで正答率90%以上)
 - ・発達段階に応じた漢字の習得。(単元テストで正答率90%以上)
- 思考力・判断力・表現力を高める。
 - ・算数の単元テスト「思考力・判断力・表現力」をみる問題で正答率80%以上にする。
- 主体的に学習に取り組む態度を育てる。
 - ・さいたま市学習状況調査における「算数は好きですか。」の肯定的な回答の割合を令和2年度の値より3p t 向上させた値にする。

具体的な手立て

- ①ICTを基盤とした、「さいたま市『アクティブ・ラーニング』型授業」を実践する。
- ②「適応問題」、「ふりかえり」の時間を十分に設定し、本時で学習したことの定着を図る時間を充実させる。
- ③校内指導体制を整備し、個に応じた支援、少人数指導を行う。
- ④進んで学習に取り組めるように、算数・漢字プリント等を活用する。
- ⑤ドリルパークを活用し、いつでも児童自身で学習の定着度を確認できるようにする。(個別最適な学びにつなげる)
- ⑥考えをしっかりと伝え合うために、協働・練り上げの場で伝えるためのねらいを明確に与え、経験を積み重ねる。(協働的な学び)
- ⑦ユニバーサルデザインの考えを取り入れた教室環境を整える。

結果

今年度の振り返り・次年度に向けて